

山と川、森と海、あなたと私。  
つながりを考えませんか？  
設楽ダムをきっかけに

2013年11月30日(土)

13:00～16:30

会場

豊川市勤労福祉会館大研修ホール  
(豊川市新道町 1-1-3)

賛否を超えて、流域を越えて、もう一度みんなで一緒に考える  
設楽ダムの連続公開講座第8回を開催します。

望ましい  
水害対策とは？  
命を守るために  
私達がすべき  
ことは…



設楽ダム  
連続公開講座  
とよかわ流域県民セミナー  
カワセミ  
第8回

## 第8回テーマ 「豊川の治水計画と治水対策」

設楽ダムは、愛知県の東三河地方を流れる豊川の河口から約70km上流に建設が計画されているダムです。設楽ダムは、多目的ダムとして、豊川の洪水氾濫、渇水被害から人々を守り、東三河地域の発展に貢献するとされ、昭和46年に予備調査着手。それから42年…ダム本体の建設は始まっていません。

設楽ダム計画が、人々の命を守り、地域の未来に貢献するものであるのかどうか、今一度、県民みんなで学び考え、川とともに歩む未来を創っていきたいと思います。

講演1：柄沢祐子氏(国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長)の講演  
豊川における治水計画と治水対策について

講演2：大熊孝氏(新潟大学名誉教授)の講演  
川とは？ー川の本質と治水の在り方ー

### スケジュール

- 13:00～13:10 趣旨説明(戸田敏行チーム委員リーダー)
- 13:10～13:50 講演1 柄沢祐子氏(国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長)  
「豊川における治水計画と治水対策について」
- 13:50～14:30 講演2 大熊孝氏(新潟大学名誉教授)  
「川とは？ー川の本質と治水の在り方ー」
- 14:30～15:00 質問票記入&サイドイベント
- 15:00～16:30 質疑応答、ディスカッション
- 司会：原田さとみ委員

川の洪水災害を防ぐための計画(治水計画)は、これまでに起こった洪水の記録や大雨の確率を考えて、守るべき目標とする、川を流れる水の量(流量)を決めます。この目標となる流量を川に安全に流すために、川に堆積した土砂を取ったり、堤防を築いたりして川の整備をし、ときには洪水を一時的に貯めて川の流量を減らす役割(洪水調節)を持つダムや調節池などの施設をつくります。このような治水計画はどのようにして決められているのか、この中で設楽ダムはどのような役割を果たすのかについて考えます。

豊川には霞堤と呼ばれる堤防が不連続な地区があり、大雨が降るとたびたび浸水していますが、このことは下流の川の流量を減らす効果を持っています。また、治水計画の目標を超える大雨が降る可能性もあります。川は時として人々に脅威を与えますが、どのように洪水から身を守り、どのように川と付き合っていけばいいのかについて考えます。

## 講演者

### 大熊 孝 氏

1942年台北生まれ、千葉育ち、新潟市在住。東大工学部土木卒、工学博士、新潟大学名誉教授、NPO法人新潟水辺の会代表。専門は河川工学、土木史。自然と人の関係がどうあればいいかを、川を通して研究しており、川の自然環境を守るとともに、治水・利水のあり方を住民の立場を尊重しながら考察している。著書に、『利根川治水の変遷と水害』、『洪水と治水の河川史』、『川がつくった川・人がつくった川』、『技術にも自治がある（治水技術の伝統と近代）』、『社会的共通資本としての川』（編著）などがある。「阿賀に生きる」製作委員会代表。

### 会場への アクセス

豊川市勤労福祉会館大研修ホール

〒442-0878 豊川市新道町 1-1-3

#### 〈設案ダム連続公開講座運営チーム委員〉

戸田敏行（愛知大学 地域政策学部教授）  
井上隆信（豊橋技術科学大学大学院 工学研究科教授）  
蔵治光一郎（東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林  
生態水文学研究所長・准教授）  
富永晃宏（名古屋工業大学大学院 工学研究科教授）  
原田さとみ（タレント／エシカル・ベネローブ株式会社代表取締役）

#### 〈愛知県政策顧問〉

小島敏郎（青山学院大学国際政治経済学部教授）

主催：愛知県



## 参加申込書（兼参加証）

ふりがな

参加者氏名

住所 〒

電話番号（携帯可）

E-mail（お持ちの場合）

- ◆受講票などの送付はありませんので、直接会場へお越しいただき、受付でお名前をお伝えください。
- ◆定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。
- ◆できるだけ事前申込をお願いしておりますが、当日参加も可能です。  
事前申込の方を優先しますので、準備の都合上、資料が足りない場合はご了承ください。
- ◆講座中、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。筆記具をご持参ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報、公開講座のみに利用させていただきます。

申込期日 25年11月5日（火）～25年11月28日（木）

電子メール送信先：tochimizu@pref.aichi.lg.jp

FAX 送信先：052-961-3293

### 問い合わせ

愛知県 地域振興部 土地水資源課  
水源地域対策グループ  
電話：052-954-6122